

保護者様

神崎市青少年育成市民会議  
会長 松本茂幸  
(公印省略)

**『ふれあいボランティアパスポート』について (お願い)**

新緑の候 ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、神崎市青少年育成市民会議では、今年度も『ふれあいボランティアパスポート』の活動に取り組みたいと考えております。

昨年度も保護者様のご協力のおかげで、子どもたちのボランティア活動が積極的に行われ、環境を良くしていくことへの喜びや、大人との触れ合いの中で、家族の一員としての意識や、社会参加への意欲の芽生えなど、ボランティア意識のさらなる高まりが見られるようになってきているのではないかと大変嬉しく思っております。

つきましては、お忙しい中誠に恐縮いたしますが、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

**【活動の手順】**

- ① ボランティア活動をしたら、その都度『ボランティアパスポート』にできるだけ自分で活動内容を記録する。なくさないように気をつける。
- ② 『ひとこと』の欄に、保護者や先生にサインや言葉を書いてもらう。  
※ 委員会活動など学校で活動する時は、先生に書いてもらう。
- ③ 活動の終了は**12月末**です。
- ④ 活動の終了後『ボランティアを終えて』の欄に活動をして感じたこと、考えたことをきちんと書き、裏に書かれてある寄付先を選んでアルファベットに**○印**を付ける。
- ⑤ **1月15日(金)**までに、『ボランティアを終えて』の欄を切り離し、担任の先生に提出する。

**【配布するもの】**

ボランティアパスポート (小学1年生はビニールケース付) 1枚  
(記入欄がなくなったり、なくしたりしたら学校に連絡してください)

ボランティア活動は、家庭での手伝い、学校での活動、地域での活動など、『まちにやさしく、人にやさしく』の気持ちをこめた活動なら何でも結構です。お子さんにぜひ奨励してください。